

第2章 ごみ処理の概要

1 計画処理区域内人口の状況

平成18年度における計画処理区域内人口は、平成18年10月1日現在で、8,882千人であり、すべて計画収集人口である。

2 ごみの収集状況

分別収集の状況を表2-1に示す。(市町村毎の分別収集の詳細については、第2編統計資料第2章1分別収集の実施状況を参照。)

ただし、資源ごみについては缶・びん等を同時に収集する等の混合収集を実施している市町村があるが、全体として分別区分数は増える傾向にある。

収集回数は、可燃ごみあるいは混合ごみの週2回収集がほとんどで、不燃ごみ・資源ごみ・粗大ごみについては、月1～2回の収集が多い。(市町村毎の収集回収の詳細については、第2編統計資料第2章2ごみ収集の状況を参照。)

表2-1 分別収集の状況

区分数	市町村数	市町村名
15	1	能勢町
12	3	泉佐野市、熊取町、田尻町
11	2	岸和田市、豊能町
10	3	摂津市、東大阪市、泉南市
9	6	豊中市、吹田市、寝屋川市、箕面市、交野市、阪南市
8	3	門真市、高石市、大阪狭山市
7	8	池田市、高槻市、貝塚市、守口市、八尾市、四條畷市、島本町、太子町
6	9	大阪市、枚方市、富田林市、河内長野市、松原市、大東市、和泉市、藤井寺市、岬町
5	5	柏原市、羽曳野市、忠岡町、河南町、千早赤阪村
4	3	堺市、泉大津市、茨木市

3 ごみの排出状況

ごみの排出総量等の推移を表2-2に示す。排出総量は4,240千tであり、平成18年度の実績取りまとめより、集団回収量266千tを総量に含めたことにより、前年度より218千t増加している。排出量内訳については、計画収集量が3,627千tで排出総量の85.5%を占めている。

また、計画収集量の収集形態別内訳を図2-1に示す。市町村直営が1,240千tで計画収集量の34.2%を占め、委託が950千tの26.2%、最も多いのが許可業者による収集で、1,437千tと全体の39.6%を占めている。

この計画収集量のごみ種類別内訳を図2-2に示す。混合ごみの割合が高く、全体の55.5%を占めている。これは、大阪市、堺市、東大阪市の人口50万人以上の大都市が混合収集を行っているためであり、3市の混合ごみの合計は1,876千tで、計画収集量に占める割合が51.7%と多いためである。

なお、府民1人1日当たりのごみ排出量の推移を図2-3に示す。

新算出方式では、前年度より13g減少して、1,308gとなっている。

市町村別の生活系ごみ及び事業系ごみの排出量を図2-3-1に示す。

市町村別の生活系ごみは2,434千tでごみ排出総量の57.4%、事業系ごみは1,806千tで42.7%を占める。

平成18年度実績の取りまとめより、「ごみ総排出量」は、「日本の廃棄物処理・平成17年度版（環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課）」と整合させるため、「一般廃棄物の排出量（計画収集量＋直接搬入量＋資源ごみの集団回収量）」とした。

※ 算出方式の違いによるごみ総量

新算出方式 : 収集ごみ量 + 直接搬入量 + 集団回収量

旧算出方法 : 収集ごみ量 + 直接搬入量

※ 算出方式の違いによる1人1日当たりのごみ排出量

新算出方式 : (計画収集量＋直接搬入量＋集団回収量)÷総人口÷365

旧算出方法 : (計画収集量＋直接搬入量)÷総人口÷365

～旧算出方式によるデータ等については、P. 127～134 参考資料参照～

表 2 - 2 ごみ排出総量等の推移

(単位 : t)

区分	排出総量	計画収集量				直接搬入量	集団回収処理量
		直営	委託	許可	合計		
平成14年度	4,427,378 (100%)	1,421,228	921,147	1,472,005	3,814,380 (91.1%)	370,351 (8.9%)	242,647 (5.5%)
平成15年度	4,408,629 (100%)	1,382,827	939,423	1,455,221	3,777,471 (90.7%)	385,840 (9.3%)	245,318 (5.6%)
平成16年度	4,325,824 (100%)	1,311,407	960,455	1,426,249	3,698,111 (85.5%)	375,893 (8.7%)	251,820 (5.8%)
平成17年度	4,281,912 (100%)	1,268,755	953,031	1,417,356	3,639,142 (85.0%)	382,832 (8.9%)	259,938 (6.1%)
平成18年度	4,239,742 (100%)	1,239,858	949,611	1,437,319	3,626,788 (85.5%)	346,603 (8.2%)	266,351 (6.3%)

(注) () 内は排出総量に対する百分率

図 2 - 1 計画収集量の収集形態別内訳 (直接搬入量除く)

(単位 : 千 t)

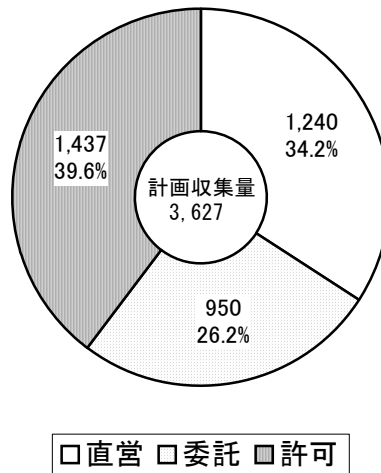
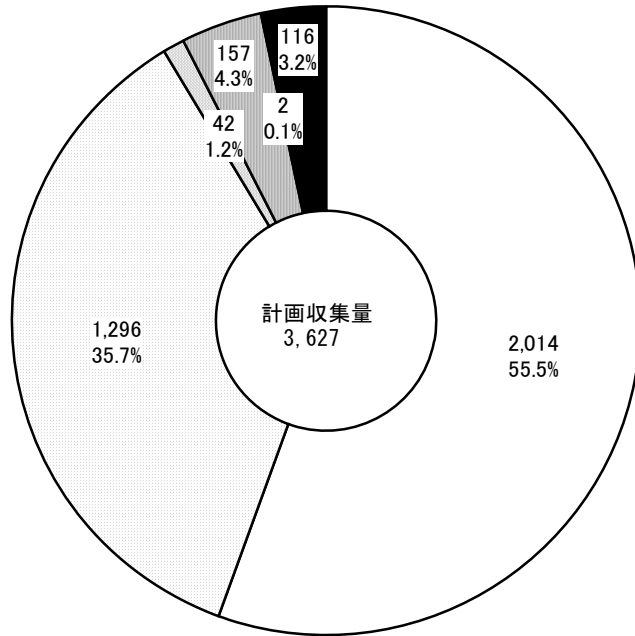


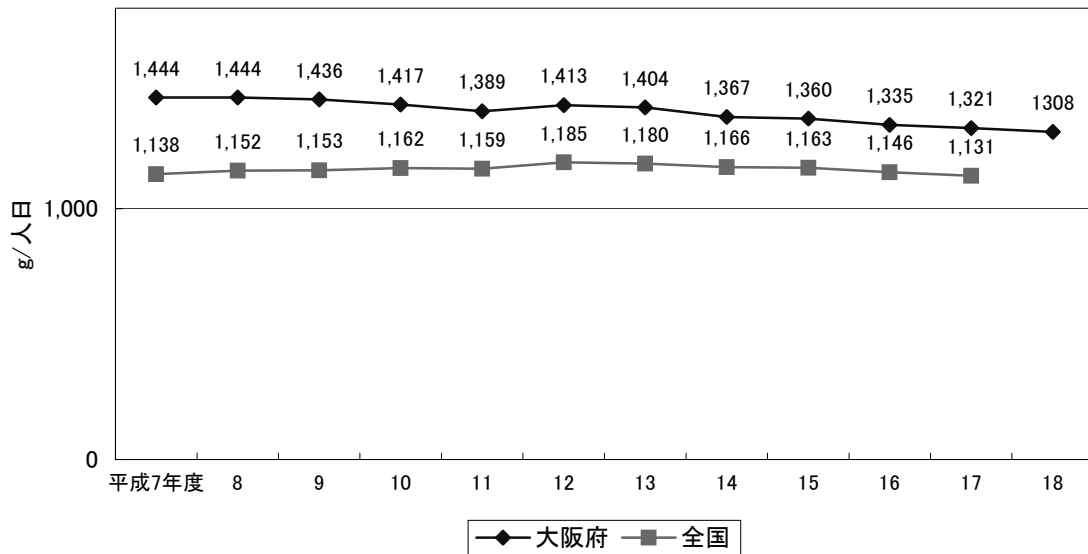
図 2-2 計画収集量のごみ種類別内訳

(単位：千 t)



□混合ごみ □可燃ごみ □不燃ごみ □資源ごみ ■その他ごみ ■粗大ごみ

図 2-3-1 1人1日当りのごみ排出量の推移 (新算出方式による)



(注) 平成18年度の全国の数値は環境省で集計中。

表2-3-1 生活系ごみ及び事業系ごみの排出量 (新算出方法による)

市町村名	人口 (人)	生活系ごみ		事業系ごみ		ごみ総量	
		(t)	1人1日当りの排出量 (g/人日)	(t)	1人1日当りの排出量 (g/人日)	(t)	1人1日当りの排出量 (g/人日)
大阪市	2,630,033	672,917	701	960,135	1,000	1,633,052	1,701
堺市	843,244	285,421	927	102,659	334	388,080	1,261
岸和田市	204,577	51,638	692	35,806	480	87,444	1,171
豊中市	393,452	96,014	669	57,743	402	153,757	1,071
池田市	102,363	24,653	660	11,545	309	36,198	969
吹田市	351,343	91,194	711	48,810	381	140,004	1,092
泉大津市	78,397	32,596	1,139	4,390	153	36,986	1,293
高槻市	359,086	91,552	699	76,658	585	168,210	1,283
貝塚市	90,527	24,835	752	17,560	531	42,395	1,283
守口市	148,200	33,899	627	23,396	433	57,295	1,059
枚方市	409,024	104,688	701	37,062	248	141,750	949
茨木市	267,916	78,081	798	58,387	597	136,468	1,396
八尾市	273,940	77,875	779	33,883	339	111,758	1,118
泉佐野市	102,295	20,555	551	32,272	864	52,827	1,415
富田林市	123,992	40,955	905	4,659	103	45,614	1,008
寝屋川市	245,096	66,001	738	22,955	257	88,956	994
河内長野市	118,742	31,497	727	7,398	171	38,895	897
松原市	128,506	33,529	715	17,605	375	51,134	1,090
大東市	129,272	35,306	748	11,778	250	47,084	998
和泉市	182,389	65,685	987	6,991	105	72,676	1,092
箕面市	127,304	33,389	719	20,995	452	54,384	1,170
柏原市	76,334	23,918	858	4,694	168	28,612	1,027
羽曳野市	120,426	43,395	987	1,518	35	44,913	1,022
門真市	134,414	33,123	675	25,608	522	58,731	1,197
摂津市	84,785	21,796	704	16,184	523	37,980	1,227
高石市	61,214	23,511	1,052	2,500	112	26,011	1,164
藤井寺市	66,898	16,342	669	12,626	517	28,968	1,186
東大阪市	513,052	137,038	732	105,358	563	242,396	1,294
泉南市	66,077	17,396	721	11,712	486	29,108	1,207
四條畷市	57,449	15,321	731	4,936	235	20,257	966
交野市	79,223	18,403	636	5,208	180	23,611	817
大阪狭山市	58,303	20,915	983	3,154	148	24,069	1,131
阪南市	59,270	16,319	754	7,665	354	23,984	1,109
市計	8,687,143	2,379,757	751	1,793,850	566	4,173,607	1,316
島本町	29,492	6,392	594	1,595	148	7,987	742
豊能町	24,804	7,311	808	1,040	115	8,351	922
能勢町	13,276	2,765	571	1,412	291	4,177	862
忠岡町	18,268	5,946	892	1,494	224	7,440	1,116
熊取町	44,279	10,889	674	4,036	250	14,925	923
田尻町	7,954	2,247	774	747	257	2,994	1,031
岬町	18,948	7,144	1,033	547	79	7,691	1,112
太子町	14,675	4,088	763	198	37	4,286	800
河南町	16,826	5,338	869	536	87	5,874	956
千早赤阪村	6,681	2,020	828	390	160	2,410	988
町村計	195,203	54,140	760	11,995	168	66,135	928
府合計	8,882,346	2,433,897	751	1,805,845	557	4,239,742	1,308

1人1日当りごみの排出量 = ごみ量(g) ÷ 人口 ÷ 365

※新算出方法によるごみ総量 = 収集ごみ量 + 直接搬入量 + 集団回収量

4 ごみの処理状況

府内におけるごみ処理状況の推移を図2-4に、ごみ処理の系统及び市町村別ごみ処理状況を図2-5及び表2-4に示す。

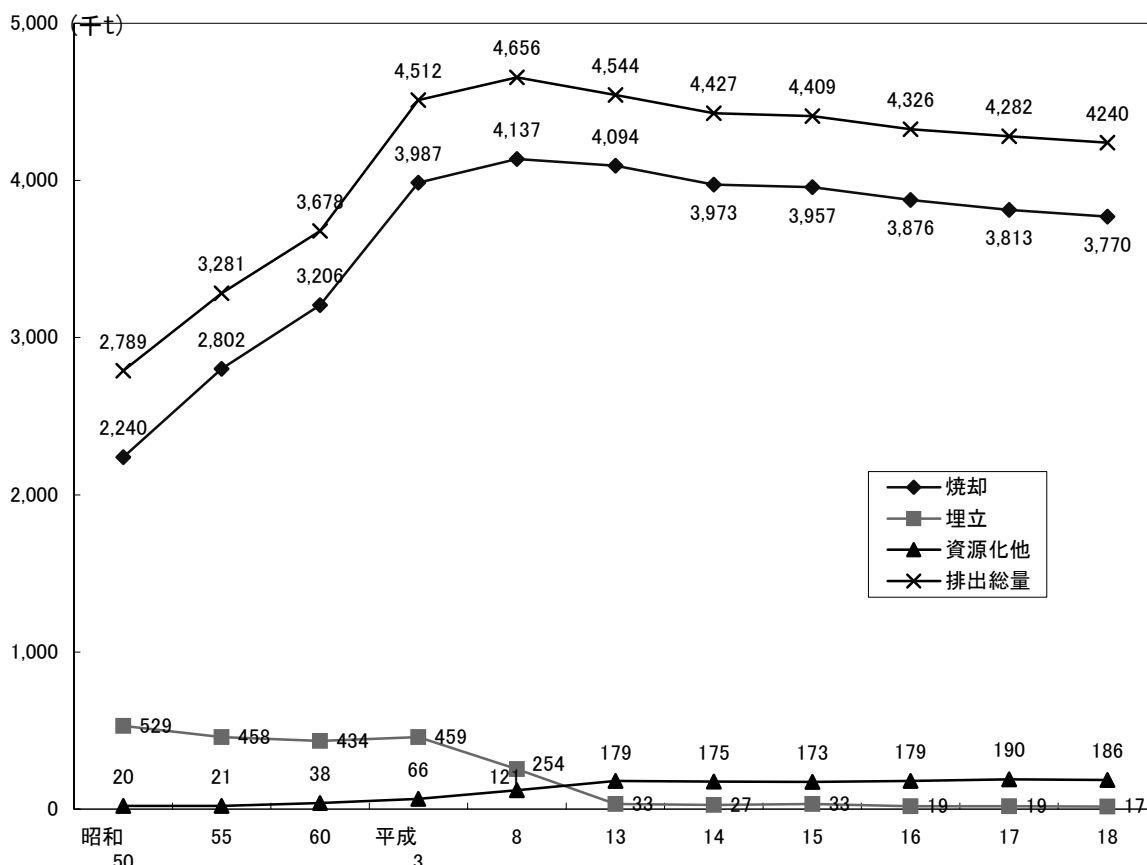
図2-5をみると、ごみ排出総量4,240千tのうち89.4%に当たる3,790千tが焼却され、焼却残渣に含まれる金属類等20千tが資源回収されている。

また、資源化処理されている量は185千tであり、処理方法別の資源回収量は、粗大ごみ処理施設から36千t、資源化施設から110千t、直接資源化（直接再生事業者等に搬入されるもの）によるものから19千t、その他に焼却残渣からの資源回収量が20千tである。

さらに、各自治体における資源回収及び資源化処理以外にも自治会、子供会等による集団回収等が行われており、266千tが資源回収されている。

自治体における資源回収と集団回収を合わせた資源化量合計は451千tで、リサイクル率は10.6%である。

図2-4 ごみ処理状況の推移



注) 本グラフの「焼却」は「焼却量」から「焼却残渣からの資源化量」を、

「埋立」は「埋立量」から「焼却残渣の埋立量」を除いている。

また、「資源化他」は、表2-4の処理内訳の「資源化」と「その他」の合計である。

※平成13年度より、新算出方式により集団回収量含む。

図2-5 ごみの処理系統図

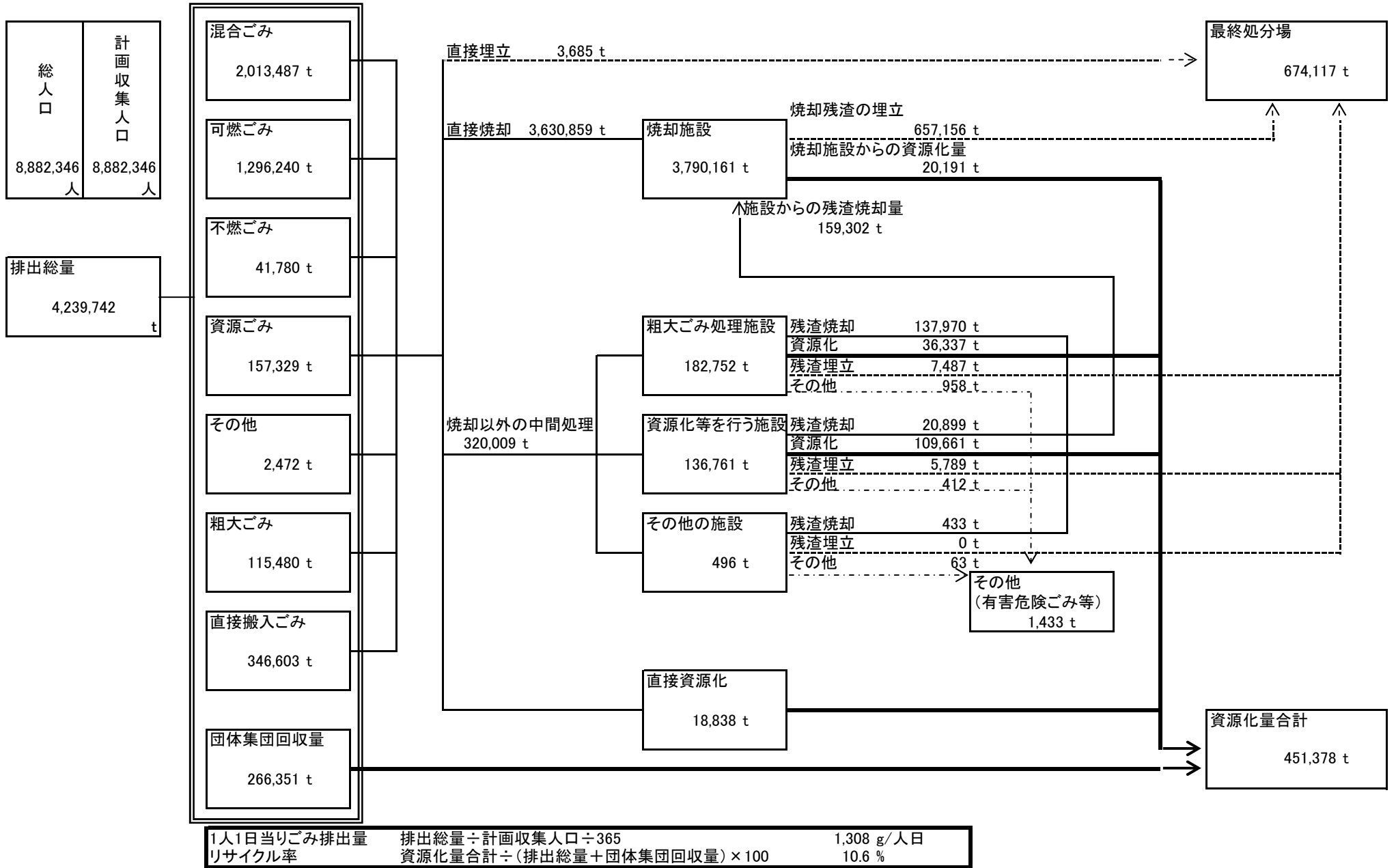


表 2 - 4 ごみ処理状況一覧表

市 町 村 名	計 画 収 集 人 口 (外国人含) (人)	処 理 内 訳 (t/年)				焼 却 残 査 埋 立 量 (t/年)	ごみ 排 出 総 量 (t/年)
		焼 却	資 源 化	埋 立	そ の 他		
大 阪 市	2,630,033	1,552,975	46,520	0	0	315,971	1,633,052
堺 市	843,244	337,408	9,671	1,046	0	57,901	388,080
岸 和 田 市	204,577	70,545	7,274	264	50	9,662	87,444
豊 中 市	393,452	129,706	9,734	4,373	328	22,788	153,757
池 田 市	102,363	31,271	2,583	325	0	5,096	36,198
吹 田 市	351,343	120,484	7,500	41	1	17,346	140,004
泉 大 津 市	78,397	31,821	1,661	435	0	4,064	36,986
高 槻 市	359,086	151,978	6,101	45	218	26,135	168,210
貝 塚 市	90,527	35,649	2,943	47	13	4,908	42,395
守 口 市	148,200	49,071	3,706	0	0	6,447	57,295
枚 方 市	409,024	112,074	4,331	1,093	185	16,837	141,750
茨 木 市	267,916	108,095	19,092	0	0	6,953	136,468
八 尾 市	273,940	91,920	2,812	1,654	0	20,570	111,758
泉 佐 野 市	102,295	49,666	2,422	112	54	6,831	52,827
富 田 林 市	123,992	36,676	2,749	0	0	4,859	45,614
寝 屋 川 市	245,096	73,263	5,443	1,654	0	12,959	88,956
河 内 長 野 市	118,742	28,447	3,962	0	0	3,780	38,895
松 原 市	128,506	42,142	4,575	0	0	0	51,134
大 東 市	129,272	42,056	1,375	0	0	8,120	47,084
和 泉 市	182,389	59,488	4,219	1,102	0	7,587	72,676
箕 面 市	127,304	45,346	2,474	276	0	4,645	54,384
柏 原 市	76,334	27,321	1,157	99	1	4,690	28,612
羽 曳 野 市	120,426	39,155	1,610	145	1	6,722	44,913
門 真 市	134,414	50,141	4,228	444	0	7,874	58,731
摂 津 市	84,785	30,118	1,939	1,401	382	3,997	37,980
高 石 市	61,214	22,435	1,099	370	0	2,852	26,011
藤 井 寺 市	66,898	27,432	1,535	0	1	4,731	28,968
東 大 阪 市	513,052	217,816	6,644	0	0	42,054	242,396
泉 南 市	66,077	26,403	1,260	214	0	4,027	29,108
四 條 畷 市	57,449	15,651	2,302	64	191	2,048	20,257
交 野 市	79,223	20,411	1,883	237	0	2,689	23,611
大 阪 狭 山 市	58,303	18,862	1,444	0	0	1,958	24,069
阪 南 市	59,270	19,904	2,071	189	0	3,036	23,984
市 計	8,687,143	3,715,730	178,319	15,630	1,425	650,137	4,173,607
島 本 町	29,492	7,216	666	105	0	918	7,987
豊 能 町	24,804	5,364	1,799	184	8	411	8,351
能 勢 町	13,276	3,180	629	100	0	243	4,177
忠 岡 町	18,268	5,528	419	906	0	1,129	7,440
熊 取 町	44,279	13,469	1,425	31	0	1,820	14,925
田 尻 町	7,954	2,752	233	5	0	380	2,994
岬 町	18,948	7,055	636	0	0	832	7,691
太 子 町	14,675	3,305	367	0	0	434	4,286
河 南 町	16,826	4,568	357	0	0	611	5,874
千 早 赤 阪 村	6,681	1,803	177	0	0	241	2,410
町 村 計	195,203	54,240	6,708	1,331	8	7,019	66,135
府 合 計	8,882,346	3,769,970	185,027	16,961	1,433	657,156	4,239,742

(注) 資源化量には焼却施設からの発生量(20,191t)も含めており、その分焼却量を調整している。

5 ごみ処理施設の概要

(1) ごみ焼却施設

府内におけるごみ焼却施設は表2-5に示すとおり、平成18年度末現在において12市4町9一部事務組合に50施設91炉があり、1日当たりの処理能力は16,351tである。年間の焼却実績は約383万tで、1日当たりに換算すると約1.1万tのごみを府内で焼却していることになる。

表2-5 ごみ焼却施設

項目	機械化バッチ	全連続	計
施設数	1	49	50
公称能力 (t/日)	46	16,305	16,351

(2) 粗大ごみ処理施設

粗大ごみ処理施設とは、粗大ごみを対象に破碎、圧縮等の処理及び有価物の選別を行う施設のことで、府内における粗大ごみ処理施設は表2-6に示すとおり、平成18年度末現在において12市4町9一部事務組合に29施設があり、1日当たりの処理能力は1,793tである。年間の処理実績は約176千tで、このうち19%にあたる約33千tが資源化されている。

処理方式の破碎とは、原則として家具等の可燃性粗大ごみを破碎することにより、焼却施設で容易に焼却し得るように処理することで、併用とは可燃性及び不燃性の粗大ごみを破碎（粉碎）する施設のことである。

表2-6 粗大ごみ処理施設

項目	破碎	併用	計
施設数	5	24	29
公称能力 (t/日)	140	1,653	1,793

(3) 不燃物処理・資源化施設

不燃物処理・資源化施設とは、選別施設、圧縮・梱包施設等の施設（前処理を行うための処理施設を含む）で粗大ごみ処理施設、保管施設以外の施設のことで、府内における不燃物処理・資源化施設は、平成18年度末現在において6市1町5一部事務組合に13施設があり、1日当たりの処理能力は172tである。

年間の処理実績は25,289tで、このうち約65%にあたる16,547tが資源化されている。

(4) 埋立処分地施設

府内における埋立処分地で受入れ可能な施設は表2-7に示すとおり、平成18年度末現在において7施設、残余容量は1,344千 m^3 あり、年間の埋立処分量実績292千 m^3 で推移すると、約4.6年分の残余年数がある。

設置場所は山間部4カ所、平地部2カ所、海面部1カ所である。

表2-7 埋立処分地

施設数	埋立地面積(m^2)	全体容量(m^3)	残余容量(m^3)
7	932,725	13,486,349	1,343,978

(5) リサイクルプラザ

リサイクルプラザとは、1日当たり5t以上の処理能力を有する資源化施設で、不用品の補修や再生品の展示等、一般市民向けの啓発を行っている施設である。

府内におけるリサイクルプラザは、平成18年度末において5市(大阪市・堺市・吹田市・箕面市・門真市)に5施設あり、1日当たりの処理能力は95tである。

年間の処理実績は18,346tで、このうち約73%にあたる13,399tが資源化されている。

(6) スtockヤード

ストックヤードとは、資源ごみとして回収した紙・プラスチック類、資源化施設等から選別された金属類等を、資源化目的のために一時的に保管する施設のことである。府内におけるストックヤードは、平成18年度末において10市1町5一部事務組合に22施設あり、施設面積は16,278 m^2 、年間の保管実績量は30,868tとなっている。

市町村・一部事務組合名	施設名	所在地 (TEL)	処理方式 及び 炉型式	公称能力 及び炉数 (t/日)	着工及び 竣工 年月日	処理実績 (t/年)	前処理 設備の 有無	余熱利用 状況 及び発電 能力	灰処理設備	排ガス処理設備	排水処理設備	放流先	運転管理体制		施工会社名
													直	委	
堺市	クリーンセンター 南工場	南区御池台5-1-1 072(299)0700	ストーカ式 全連続	450 (150)×3	S46.2.1 S S48.3.31	108,535	無	場内温水利用 場外温水供給	薬剤処理	EP 半湿式	凝沈+砂ろ過+キレート処理(灰出し、 水噴射)	下水道	○	○	川崎重工業(株)
	クリーンセンター 東第一工場	東区石原町1-102 072(252)0815	ストーカ式 全連続	300 (150)×2	S48.12.26 S S52.3.31	80,159	有	場内温水利用 場外蒸気供給	薬剤処理	BF	凝沈+砂ろ過+キレート処理(洗煙、 灰出し、純水装置、ホィ排水)	下水道	○		丸紅(株)
	クリーンセンター 東第二工場	東区石原町1-102 072(252)0815	ストーカ式 全連続	460 (230)×2	H5.6.24 S H9.3.31	132,281	有	場内温水利用 場内蒸気利用 発電(場内用及び関電 へ売電)	薬剤処理	BF	凝沈+砂ろ過+キレート処理	下水道	○		(株)クボタ
	小計			1,210 7		320,975									
池田市	クリーンセンター	桃園2-3-2 072(751)0501	ストーカ式 全連続	180 (60)×3	S56.9.1 S S58.9.30	62,542	有	場内温水利用	薬剤処理	BF	凝沈(ごみビット、灰出し排水)	無放流	○		日本鋼管(株)
吹田市	北工場 第2工場 ¹	千里万博公園4- 06(6877)3038	ストーカ式 全連続	450 (150)×3	S54.4.1 S S56.12.31	121,651	無	場内蒸気利用 発電(場内用及び関電 へ売電)	酸抽出処理	EP 洗浄集塵	フライト処理(洗煙排水)	下水道	○	○	日立造船(株)
高槻市	前島クリーンセンター 第一工場	前島3-8-1 072(669)1950	ストーカ式 全連続	450 (150)×3	S54.4.1 S S55.6.30	44,698	有	場内温水利用 場内蒸気利用	セメント固化	EP 洗浄集塵 活性炭吸着	凝沈+砂ろ過(灰出し、ホィ排水)	下水道	○		日本鋼管(株)
	前島クリーンセンター 第二工場	前島3-8-1 072(669)1950	ストーカ式 全連続	360 (180)×2	H3.12.18 S H7.9.30	107,513	無	場内温水利用 場内蒸気利用 場外蒸気供給 発電(場内用及び関電 へ売電)	セメント固化	EP 洗浄集塵 脱硝装置	凝沈+砂ろ過+キレート処理(灰出し、 ホィ排水、洗煙排水)	下水道	○		川崎重工業(株)
	小計			810 5		152,211									
守口市	クリーンセンター 第4号炉	寺方錦通4-9-12 06(6991)3935	ストーカ式 全連続	142 1	S60.9.26 S S63.3.31	44,136	無	場内温水利用 場内蒸気利用 発電(場内用)	セメント固化 薬剤処理	BF 乾式	凝沈(洗車排水) 凝沈+砂ろ過+キレート処理(、灰出 し、純水装置、ホィ排水)	下水道	○		川崎重工業(株)

市町村・一部事務組合名	施設名	所在地 (TEL)	処理方式 及び 炉型式	公称能力 及び 炉数 (t/日)	着工及び 竣工 年月日	処理実績 (t/年)	前処理 設備の 有無	余熱利用 状況 及び 発電 能力	灰処理設備	排ガス処理設備	排水処理設備	放流先	運転管理 体制		施工会社名	
													直	委		
岸和田市 貝塚市清掃 施設組合	清掃工場 4号炉	貝塚市半田464 0724(27)6153	ストーカ式 全連続	150 1	S55.7.25 S57.5.31	13,017	有	場内温水利用 場外温水供給	薬剤処理	EP 洗浄集塵	凝沈+砂ろ過(灰出し、水噴射、ホィ 排水) 凝沈+砂ろ過+生物処理(ごみピ ット、生活系、洗車排水) 凝沈+砂ろ過+キレート処理(洗煙排	無放流 無放流		○	川崎重工業(株)	
	清掃工場 3号炉	貝塚市半田464 0724(27)6153	ストーカ式 全連続	150 1	S63.12.5 H元.9	14,474	有	場内温水利用 場外温水供給	薬剤処理	EP 洗浄集塵		下水道		○	川崎重工業(株)	
	清掃工場 2号炉	貝塚市半田464 0724(27)6153	ストーカ式 全連続	150 1	H元.7 H4.2	11,790	有	場内温水利用 場外温水供給	薬剤処理	EP 洗浄集塵				○	川崎重工業(株)	
	清掃工場 1号炉	貝塚市半田464 0724(27)6153	ストーカ式 全連続	150 1	H元.7 H5.3.31	14,806	有	場内温水利用 場外温水供給	薬剤処理	EP 洗浄集塵					○	川崎重工業(株)
	岸貝クリー ンセンター 1～3号炉	岸和田市岸の浦 072(436)5389	ストーカ式 全連続	531 (177)×3	H14.8 H19.3.31	59,159	有	場内温水利用 場内蒸気利用 発電	熔融処理 36t/24h×2炉 キレート処理	BF 洗浄集塵 触媒脱硝装置	生物処理+凝沈+ろ過+活性炭 →再利用(プラント系) 凝沈+ろ過+キレート処理→下水道(洗煙系)	下水道		○	川崎重工業(株)	
南河内清掃 施設組合	小計			1131 7		113,246										
	第1清掃工場	富田林市甘南備 2345 0721(33)6584	ストーカ式 全連続	300 (150)×2	S57.7.23 S60.7.30	77,613	有	場内温水利用 場内蒸気利用 発電(場内用)	薬剤処理	EP 洗浄集塵	凝沈(ホィ排水) 凝沈+砂ろ過+キレート処理(洗煙排 カ) 炉内蒸発酸化(ごみピット排水) 生物処理(生活系排水) 塩回収蒸発(洗煙排水)	草野川 ↓ 佐備川	○	○	日立造船(株)	
	第2清掃工場	河内長野市日野 1564-3 0721(55)7456	ストーカ式 全連続	190 (95)×2	H9.8.28 H12.3.31	30,274	有	場内温水利用	熔融処理 38t/24h(1炉)	BF 洗浄集塵	炉内蒸発酸化(ごみピット排水) 凝沈(灰出し、洗車排水) 生物処理(生活系排水)	無放流	○	○	日立造船(株)	
	小計			490 4		107,887										
泉南清掃 事務組合	清掃工場	阪南市尾崎町 532 072(484)0581	ストーカ式 全連続	190 (95)×2	S58.8.30 S61.3.31	46,302	有	場内温水利用 場内蒸気利用 場外蒸気供給	薬剤処理	BF 乾式	凝沈+砂ろ過+活性炭+キレート処理 (プラント排水) 凝沈+砂ろ過+生物処理(洗車排水)	無放流 下水道	○		日本鋼管(株)	
合計 (伊丹市分含む)	50施設			16,610 91		3,895,742										
府合計	50施設			16,351 91		3,830,951										

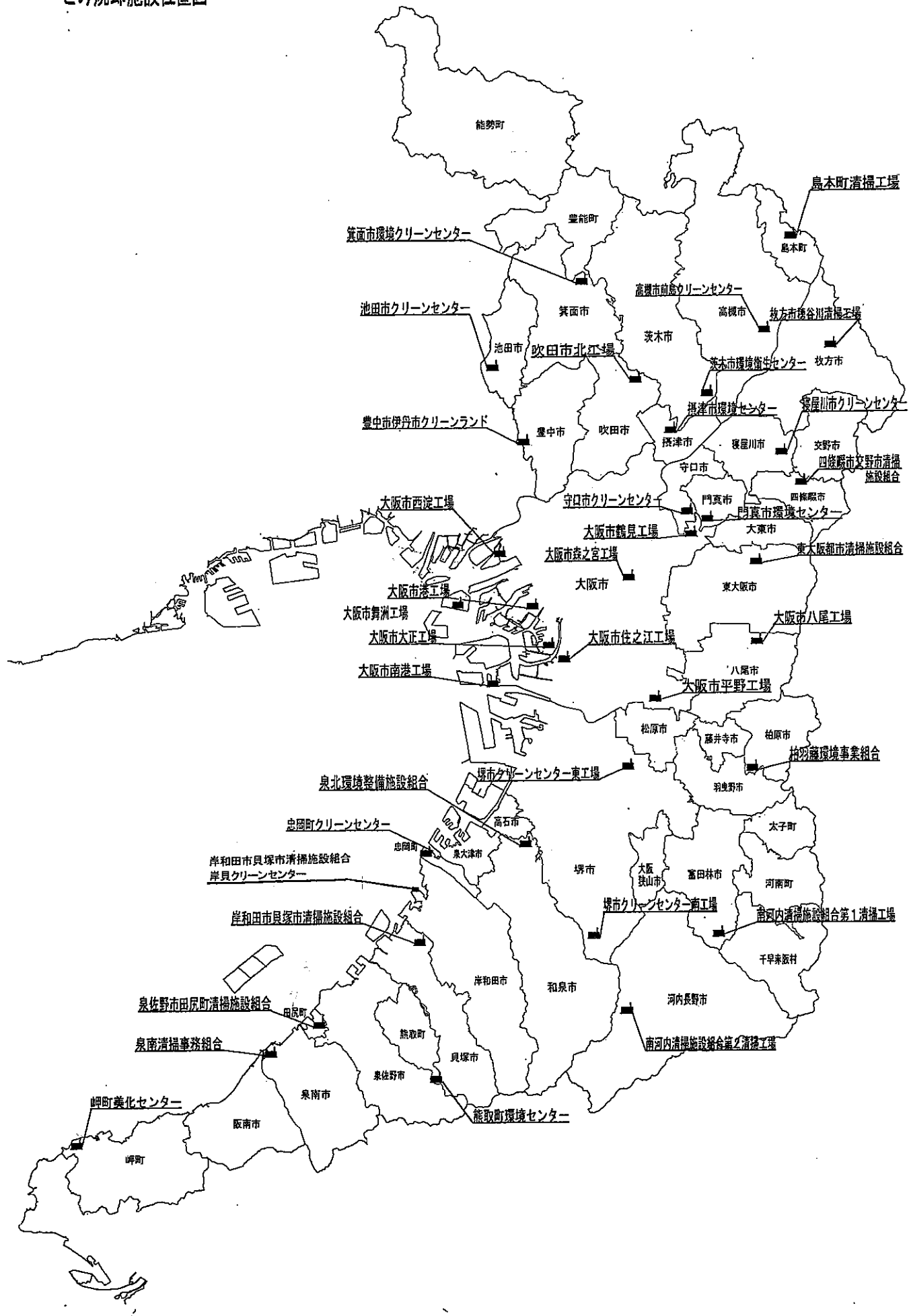
(注) 1.豊中市伊丹市クレーナドのうち、カッコ書きは両市分を表し、外出し書きは豊中市分を表し、公称能力を474t/日、137t/日とし算出。

2.前処理設備とは破碎等焼却の前処理を行う設備であり、同一建物内、同一敷地内に設置されている場合に有りとする。

3.岸和田市貝塚市清掃施設組合の岸貝クリーンセンターは、平成19年度からの供用開始であるため、公称能力の府合計からは除いているが、性能試験を実施していたことから処理実績の府合計には計上している。

4.忠岡町の焼却施設は、排ガス処理上、2炉同時稼働が出来ないため、公称能力は1炉分となる。

ごみ焼却施設位置図

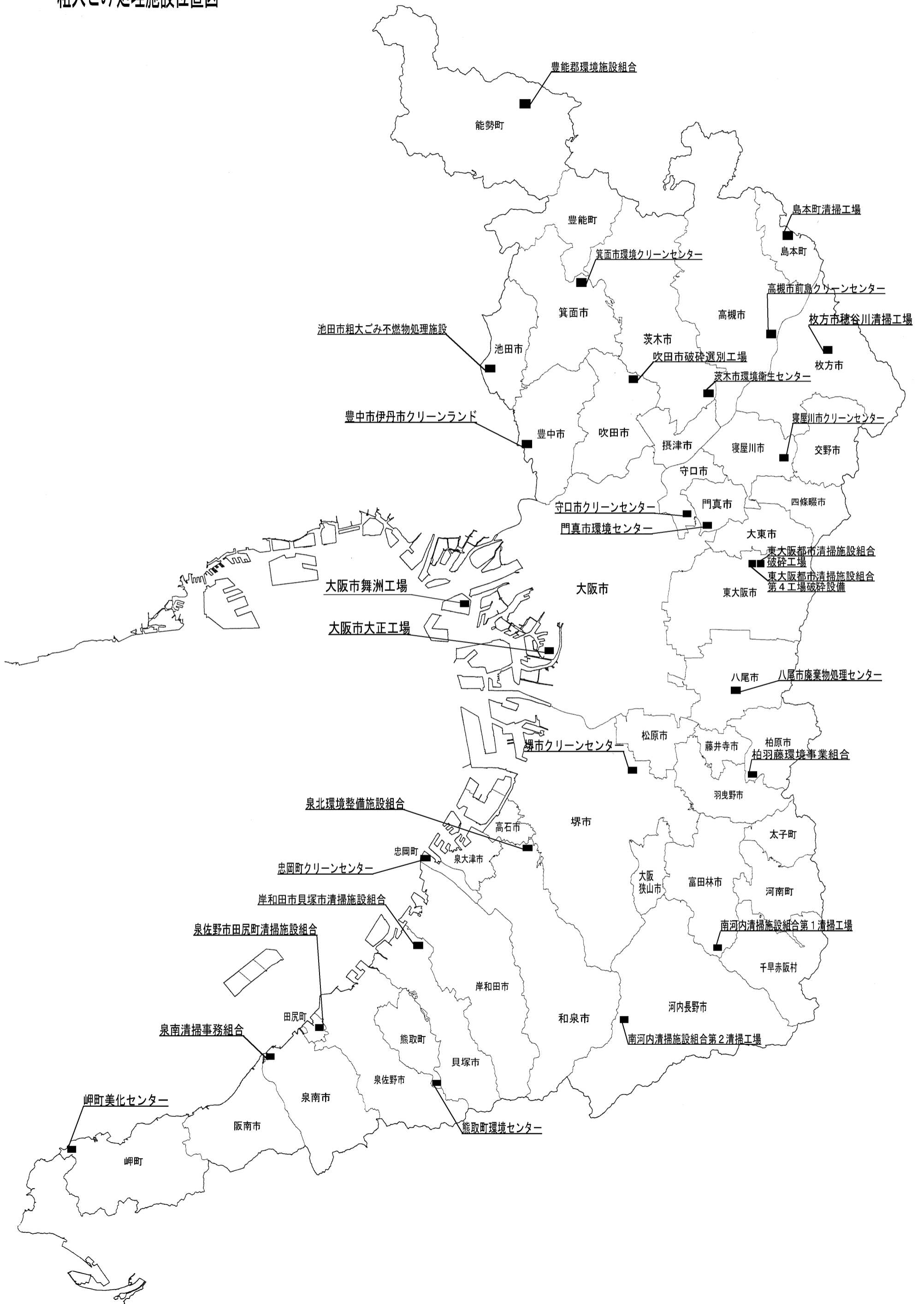


(2)粗大ごみ処理施設の現況

市町村・一部事務組合名	施設名	所在地 (TEL)	処理方式	公称能力 (t/日)	着工及び竣工 年月日	処理実績 (t/年)	選別数 (機械選別に限る)	運転管理体制		施設形態		施工会社名	資源化量	資源化率 (%)
								直営	委託	独立施設	焼却施設			
大阪市	大正工場 粗大ごみ破砕施設	大正区南恩加島1-11-24 06(6555)2096	併用	190	S61.11)S63.3.31	22,583	2種類					(株)タクマ	5,234	23.2
	舞洲工場 粗大ごみ破砕施設	此花区北港白津1-2-48 06(6463)4153	併用	170	H9.3.1)H13.4.27	23,687	3種類					日立造船(株)	3,984	16.8
	小計			360		46,270							9,218	19.9
堺市	クリーンセンター 東第一破砕施設	東区石原町1-102 072(252)0815	併用	100	S53.5.30)S54.3.31	8,491	3種類					(株)クボタ	527	6.2
	クリーンセンター 東第二破砕施設	東区石原町1-102 072(252)0815	破砕	50	H5.6.24)H9.3.31	5,268	-					(株)クボタ	-	-
	小計			150		13,759							527	3.8
池田市	粗大ごみ 不燃物処理施設	桃園2-3-2 072(751)0501	併用	30	S63.6)H元.9	2,970	3種類					日本鋼管(株)	1,497	50.4
吹田市	破砕選別工場	千里万博公園4-3 06(6877)7515	併用	85	H2.2.1)H4.9.30	14,637	4種類					フジタ・富士工・ 原田建設 JV (株)クボタ	7,383	50.4
高槻市	前島クリーンセンター	前島3-8-1 072(669)1950	併用	75	S53.4.1)S55.6.30	4,808	2種類					日本鋼管(株)	716	14.9
守口市	クリーンセンター 破砕設備	寺方錦通4-9-12 06(6991)3935	併用	75	S46.10.28)S47.5.31	3,645	2種類					栗本鉄工(株)	0	0.0
枚方市	穂谷川清掃工場 粗大ごみ処理施設	田口5-1-1 072(849)0200	併用	75	S54.10.5)S55.3.19	8,707	3種類					(株)クボタ	1,177	13.5
茨木市	環境衛生センター	東野々宮町14-1 072(634)1627	併用	75	S54.10.21)S55.7.31	5	-					新日本製鉄(株)	-	-
八尾市	廃棄物処理センター 粗大ごみ破砕工場	曙町2-11 072(992)2060	併用	100	S48.2.28)S48.7.31	6,085	2種類					丸紅(株)	1,175	19.3
寝屋川市	寝屋川市 クリーンセンター 破砕施設	寝屋南1-2-1 072(821)4039	併用	82	H3.12.5)H6.3.22	5,201	4種類					三菱重工業(株)	619	11.9
箕面市	環境クリーンセンター	粟生間谷2898-1 072(729)4280	併用	28.5	H元.7.1)H4.1.31	6,668	4種類					(株)荏原製作所	800	12.0
門真市	環境センター 粗大ごみ処理施設	深田町19-5 06(6909)4392	併用	30	S61.12.23)H元.3.31	1,301	4種類					ユニチカ(株)	556	42.7
島本町	清掃工場 粗大ごみ処理施設	尺代490 075(961)7776	併用	6	H元.7.3)H3.3.20	771	4種類					ユニチカ(株)	655	85.0

市町村・一部事務組合名	施設名	所在地 (TEL)	処理方式	公称能力 (t/日)	着工及び竣工 年月日	処理実績 (t/年)	選別数 (機械選別に限る)	運転管理体制		施設形態		施工会社名	資源化量	資源化率 (%)
								直営	委託	独立施設	焼却施設			
忠岡町	忠岡町クリーンセンター粗大ごみ破碎処理施設	新浜2-5-46 0724(23)2663	破碎	5	S62.10.1 S63.3.19	486	-					環境装置工業(株)	230	-
熊取町	熊取町環境センター	久保2983-1 072(452)6200	併用	16	H2.6.26 H4.3.19	1,298	4種類					(株)荏原製作所	341	26.3
岬町	岬町美化センター-破砕機	多奈川谷川1004 0724(95)5090	破碎	5	S59.7.27 S61.3.31		-					三井造船(株)	-	-
豊中市伊丹市 クリーンラント ()は伊丹市分含む	粗大ごみ処理施設	豊中市原田西町2-1 06(6841)5394	併用	(135) 95	H2.7.17 H4.9.30	(24,488) 16,847	5種類					日立造船(株)	(4,152) 2,928	(17.0) 17.4
泉北環境 整備施設 組合	泉北クリーンセンター粗大ごみ処理施設	和泉市舞町87 0725(41)2030	併用	40	H11.8.3 H14.11.30	3,689	4種類					(株)タクマ	1,334	36.2
柏野環境 事業組合	柏野藤クリーンセンター粗大ごみ処理施設	柏原市円明町666 072(976)3333	併用	50	S63.7.1 H4.3.31	6,424	4種類					川崎重工(株)	1,037	16.1
泉佐野市 尻町清掃 施設組合	第2事業所粗大ごみ処理施設	泉南郡田尻町嘉祥寺290 072(464)5211	併用	50	S57.7.5 S58.3.31	2,925	2種類					日立造船(株)	205	7.0
東大阪都市 清掃施設 組合	破碎工場	東大阪市水走4-7-17 072(962)6021	併用	150	S48.12.15 S50.1.31	9,576	2種類					極東開発(株)	871	9.1
	第4工場破碎設備	東大阪市水走4-6-25 072(962)6021	破碎	5	S53.7.1 S56.3.31	139	-					日立造船(株)	-	-
	小計			155		9,715							871	9.0
岸和田市 貝塚市清掃 施設組合	清掃工場	貝塚市半田464 0724(27)6153	破碎	75	S43.12.25 S44.7.31	660	-					川崎重工(株)	-	-
南河内 清掃施設 組合	第1清掃工場粗大ごみ処理施設	富田林市甘南備2345 0721(33)6584	併用	50	S60.8.22 S61.3.31	11,038	2種類					日立造船(株)	468	4.2
	第2清掃工場粗大ごみ処理施設	河内長野市日野1564-3 0721(55)7456	併用	35	H9.8.28 H12.3.31	3,307	5種類					日立造船(株)	272	8.2
	小計			85		14,345							740	5.2
泉南清掃 事務組合	清掃工場	阪南市尾崎町532 072(484)0581	併用	20	S58.8.30 S61.3.31	3,275	3種類					日本鋼管(株)	1,008	30.8
豊能郡 環境施設 組合	豊能郡美化センター	豊能郡能勢町山内19-1 072(737)0201	併用	25	S63.8.12 H元.6.30	1,085	4種類					三井造船(株)	358	33.0
合計 (伊丹市分含む)	29施設			1,833		183,217							34,599	18.9
府合計	29施設			1,793		175,576							33,375	19.0

粗大ごみ処理施設位置図



(3)不燃物処理・資源化施設の現況

市町村・一部事務組合名	施設名	所在地 (TEL)	処理能力 (t/日)	着工及び 竣工 年月日	処理実績 (t/年)	資源化量 (t/年)	処理対象 廃棄物	処理内容	運転管理体制		施工会社名
									直営	委託	
守口市	クリーンセンター 不燃物処理資源化施設	寺方錦通4-9-12 06(6991)3935	30	S62.10.8 S63.3.31	3,645	838	資源ごみ 粗大ごみ	破碎処理後のごみを 選別、資源化			(株)栗本鉄工所
八尾市	八尾市立廃棄物処理センター 不燃物処理資源化施設	曙町2-11 072(992)2060	30	S58.8.8 S59.2.28	2,818	1,614	資源ごみ	資源ごみの選別 資源化			手塚興産(株)
寝屋川市	寝屋川市クリーンセンター 有価物選別装置	寝屋南1-2-1 072(821)4039	25	H3.12.5 H6.3.22	2,472	1,181	資源ごみ	資源ごみの選別 資源化			三菱重工業(株)
河内長野市	資源選別作業所	上原西町2-28 0721(53)9962	10	S57.10.1 S58.3.31	2,091	2,091	資源ごみ	資源ごみの選別 資源化			中央建設(株)
藤井寺市	不燃物処理資源化施設	小山7-1013-1 072(939)1111	4	H4.10.3 H4.12.24	949	949	資源ごみ	資源ごみの選別 資源化			富士機設工業(株)
交野市	資源ごみ選別施設	星田北1-7-5 072(893)8651	4	H4.6.16 H4.12.28	805	748	資源ごみ	資源ごみの選別 資源化			富士機設工業(株)
忠岡町	忠岡町クリーンセンター	新浜2-5-46 0724(23)2663	1	S63.3	356	189	資源ごみ	資源ごみの選別 資源化			天盟工作所
豊中市伊丹市 クリーンラント	発泡スチロール減容化 再資源化施設	豊中市原田西町2-1 06(6841)5394	0.4	H4.11.6 H5.1.14	72	72	発泡スチロール (トレイ等除く)	減容後資源化			(株)パナケミカル
泉北環境 整備施設 組	泉北クリーンセンター 粗大ごみ小型選別場	和泉市舞町87 0725(41)2030	25	S54.12.28 S55.3.31	7,432	5,215	可燃ごみ 不燃ごみ 資源ごみ	資源ごみ等の選別、 資源化			富士機設工業(株)
柏羽藤 環境事業 組合	柏羽藤クリーンセンター 不燃物処理資源化施設	羽曳野市川向23 072(976)3333	20	S60.9.20 S61.3.31	1,815	1,276	資源ごみ	資源ごみの選別 資源化			(株)タクマ
	柏羽藤クリーンセンター ペットボトル減容化施設	柏原市円明町682 072(976)3333	1.5	H14.3.1 H14.3.7	152	149	ペットボトル	減容圧縮 梱包			鎌長製衡(株)
東大阪都市 清掃施設 組	ペットボトル減容施設	東大阪市内水走4-6-25 072(962)6021	1.5	H9.7.3 H9.10.31	683	683	ペットボトル	減容圧縮後に資源化			(株)モリタ
泉南清掃 事務組合	サブセンター 不燃物処理資源化施設	阪南市尾崎町532 072(484)0581	20	H5.6.21 H6.3.31	1,999	1,542	資源ごみ	資源ごみの選別 資源化			日本鋼管(株)
府合計	13施設		172.4		25,289	16,547					

不燃物処理・資源化施設位置図



(4)埋立処分地の現況

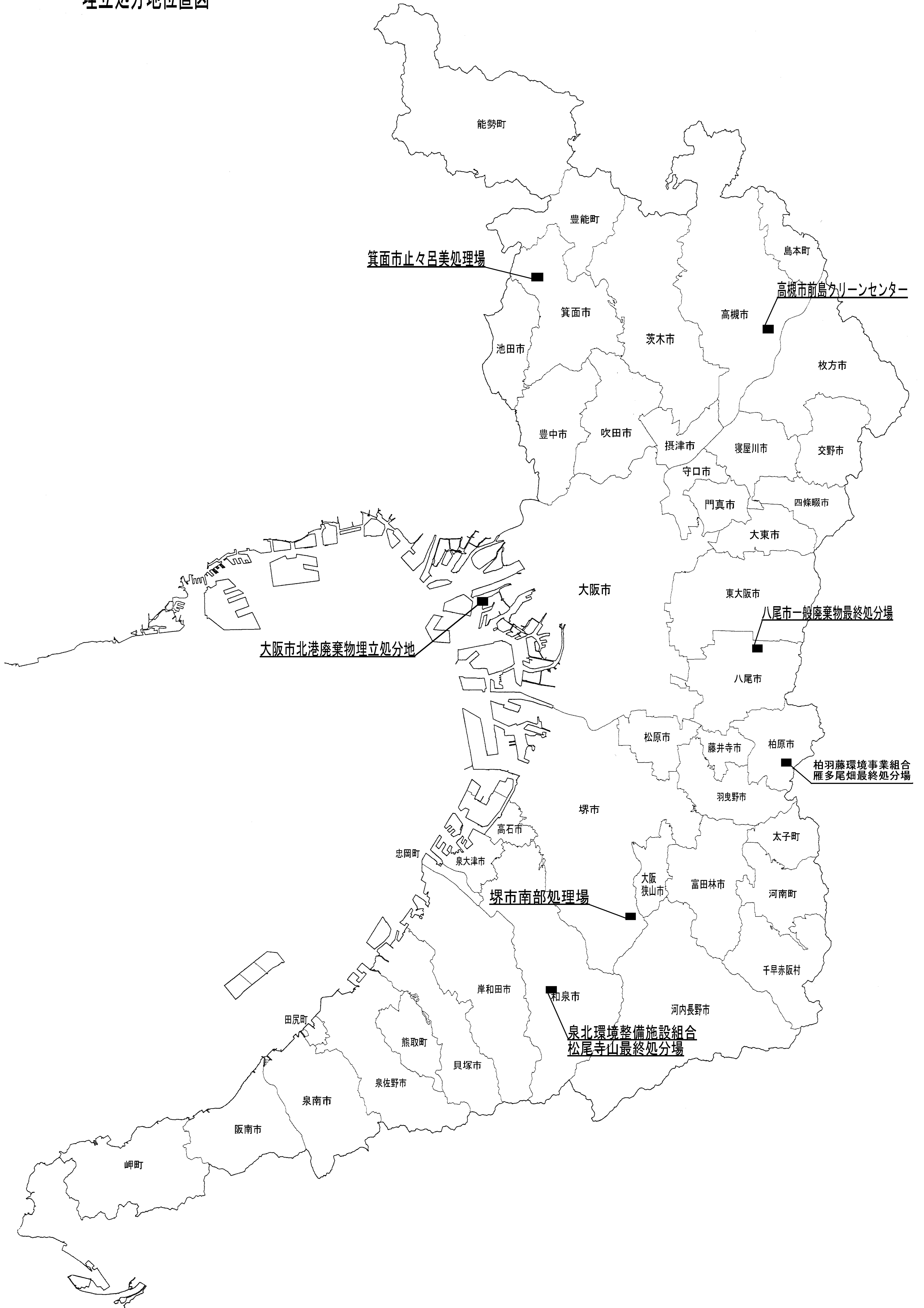
市町村・一部事務組合名	施設名	所在地	土地所有			形式	埋立対象廃棄物	埋立開始及び終了年月	埋立面積(m2)	全体容量(m3)	残余容量(m3)	平成18年度埋立実績(m3)	しゃ水工の有無	排水処理設備	放流先
			自	国	他										
大阪市	北港廃棄物埋立処分地(南地区第1区)	大阪市此花区舞洲東1丁目地先				海面	焼却残渣	S60.4 H26.11	731,000	11,690,000	745,410	237,564	有	凝沈	大阪湾
堺市	クリーンセンター-南部処理場	堺市南区畑1344				山間	混合ごみ 直接搬入ごみ 焼却残渣	S63.11 H21.3	82,300	716,300	38,222	18,726	有	生物処理 砂ろ過	下水道
高槻市	前島クリーンセンター	高槻市前島3丁目				平地	焼却残渣	S61.6 H28.5	40,190	230,000	91,159	1,999	有	凝沈・砂ろ過・活性炭吸着・キレート	下水道
八尾市	一般廃棄物最終処分場	八尾市上尾町9丁目36				平地	埋立ごみ、直接搬入ごみ	H8.4 H21.10	12,300	70,000	49,329	1,513	有	生物処理・凝集沈殿処理・消毒処理	楽音寺川
箕面市	止々呂美処理場	箕面市下止々呂美				山間	焼却残渣	S56.4 H23.6	15,347	98,429	29,967	0	無	凝沈・砂ろ過	余野川
泉北環境整備施設組合	松尾寺山最終処分場	和泉市松尾寺町				山間	焼却残渣	H5.6 H26.3	29,388	416,620	161,501	20,574	有	ごみ処理施設に運搬後処理	-
柏羽藤環境事業組合	雁多尾畑最終処分場(新)	柏原市雁多尾畑1750番地				山間	選別残渣 焼却残渣	H16.4 H31.3	22,200	265,000	228,390	11,717	有	生物処理 凝集沈殿・砂ろ過 活性炭吸着	大和川
府合計	7施設		5	0	2				932,725	13,486,349	1,343,978	292,093			

(注) 1.表記の施設は、平成19年3月31日現在、最終処分場として受入れ可能な施設である。

2.土地所有の欄で、自:自己所有、国:国有地、他:その他を表す。

3.しゃ水工の無い施設は、不透水性の地盤により遮水性を確保している。

埋立処分地位位置図



(5)リサイクルプラザ

市町村・一部事務組合名	施設名	所在地 (TEL)	処理能力 (t/日)	着工及び 竣工年月日	処理実績 (t/年)	資源化量 (t/年)	主な施設内容	運転管理体制		施工会社名
								直営	委託	
大阪市	鶴見リサイクル選別センター	鶴見区焼野2-11-5 (鶴見工場敷地内) 06(6913)8023	15	H4.12.22 } H5.10.31	1,604	1,067	分別収集した資源ごみの資源化処理 (選別・加工)を行う施設 鶴見工場 1階ロビー 展示コーナー 2階会議室 講習会等開催			日立造船(株)
堺市	堺市リサイクルプラザ	中区深井畑山町30-1 072(279)7953	30	H6.7.21 } H7.7.31	7,711	6,899	資源ごみの選別、資源化を行う施設			(株)栗本鐵工所
吹田市	吹田市資源リサイクルセンター (くるくるプラザ)	千里万博公園4-3 06(6877)5300		H2.2.1 } H4.9.30	参考 吹田市破砕選別工場により 資源化		市民工房、展示室、実験室、研究室等 のリサイクル活動の啓発・学習研究等を行う 施設		(指定 管理者)	(株)クボタ他
箕面市	箕面市立リサイクルセンター	粟生間谷2898-1 072(729)0819	10	H4.1.10 } H5.1.20	1,292	864	1～2階 選別工場 分別収集された瓶・缶を破砕・選別し、資 源化等の処理を行う施設 3階 市民工房 再生可能な大型ごみを市民に提供し、資 源化を行う施設	工房	選別	(株)荏原製作所
門真市	環境センターリサイクルプラザ	深田町19-5 06(6909)4393	40	H12.10.2 } H14.3.31	4,084	2,742	1～3階 選別工場 分別収集された資源ごみは選別、不燃ご みを破砕し、資源化等の処理を行う施設 4～5階 市民工房 市民工房、展示室、資料室等によるリサ イクル活動の啓発・学習研究等を行う施 設		工房 (NPO)	(株)NKK
岸和田市貝塚市 清掃施設組合	クリーンセンターリサイクルプラザ	岸和田市岸之浦1-2 072(436)5389	73.6	H14.8 } H19.3.31	3,655	1,827	せん断式破砕処理設備、回転式破砕 処理設備、びん選別処理設備、ペットボ トル選別処理設備			川崎重工業(株)
府合計	6施設		95		18,346	13,399				

注)岸和田市貝塚市清掃施設組合の環境センターリサイクルプラザは、平成19年度からの供用開始であるため、公称能力の府合計からは除いているが、性能試験を実施していたことから処理実績の府合計には計上している。

(6)ストックヤード

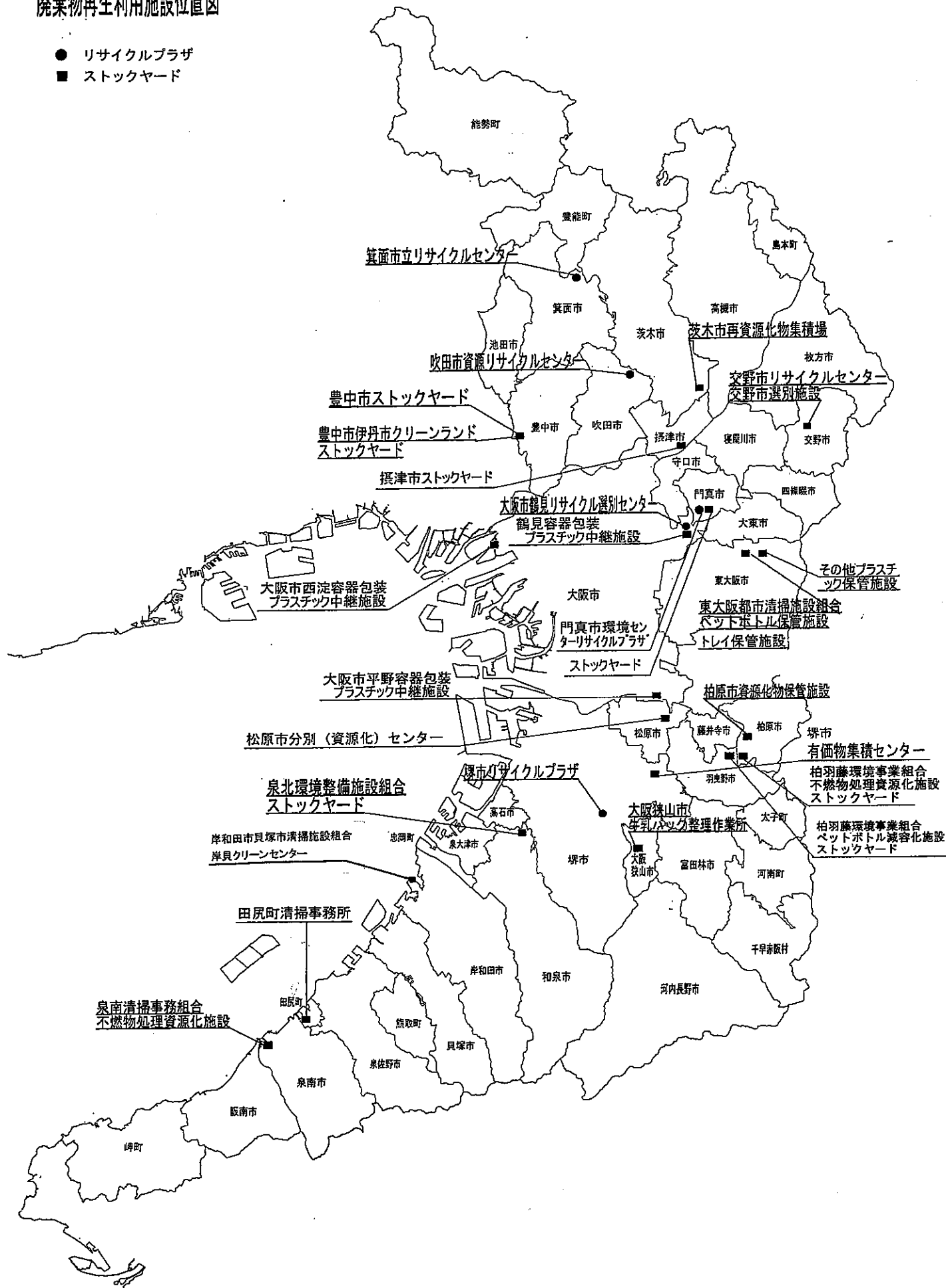
市町村・一部事務組合	施設名	所在地	施設面積(m2)		使用開始年月日	保管量(t/年)	保管対象物						保管分類数	運転管理体制	
			屋内	屋外			紙類	金属類	ガラス類	ペットボトル	プラスチック類	その他		直営	委託
大阪市	西淀容器包装プラスチック中継施設	大阪市西淀川区大和田2-5-68	656	-	H15.10.1	4,822							1		
	鶴見容器包装プラスチック中継施設	大阪市鶴見区焼野2-11-5	670	-	H15.10.1	5,225							1		
	平野容器包装プラスチック中継施設	大阪市平野区瓜破南1-4-35	933	-	H17.4.1	5,832							1		
	堺市有価物集積センター	堺市美原区多治井119-1	253	850	H7.4.1	256							4		
豊中市	豊中市ストックヤード	豊中市原田西町2-1	-	565	H5.4.1	4,291							6		
茨木市	再資源化物集積場	茨木市東野々宮町14-1	640	-	H10.4.1	2,238							2		
松原市	松原市分別(資源化)センター	松原市別所9-1-6	-	300	H5.5.1	1,230							5		
柏原市	柏原市資源化物保管施設	柏原市円明町582-1	27	-	H14.4.1	13							1		
門真市	ストックヤード	門真市深田町19-5		375	H15.12.1	347							1		
摂津市	摂津市ストックヤード	摂津市鳥飼八町2-8-1	645	-	H13.3.6	1,419							11		
交野市	交野市資源ごみ選別施設	交野市星田北1-7-5	691	848	H5.1.4	765							3		
	交野市リサイクルセンター	交野市星田北1-7-5	780	2,090	H7.4.1	149							1		
大阪狭山市	牛乳パック整理作業所	大阪狭山市今熊1-540-3	58	-	H7.4.1	10							1		
田尻町	田尻町清掃事務所	田尻町吉見127-1	39	-	H14.4.1	5							1		

市町村・一部事務組合名	施設名	所在地	施設面積(m2)		使用開始年月日	保管量(t/年)	保管対象物						保管分類数	運転管理体制	
			屋内	屋外			紙類	金属類	ガラス類	ペットボトル	プラスチック類	その他		直営	委託
豊中市伊丹市 クリーンランド	リサイクル物 ストックヤード	豊中市原田西町2-1	997	866	H9.10	(5,761)							3		
泉北環境整備 施設組合	ペットボトル ストックヤード	高石市取石6-6-132	-	526	H9.10	698							1		
柏羽藤環境 事業組合	ペットボトル減容化施設 ストックヤード	柏原市円明町682	-	100	H17.11.1	152							1		
	不燃物処理資源化施設 ストックヤード	羽曳野市川向23	707	2,063	S61.4.1	718							5		
東大阪都市 清掃施設組合	トレイ保管施設	東大阪市水走4-6-25	45	-	H12.4	1						白色トレイ	1		
	ペットボトル 保管施設	東大阪市水走4-6-25	-	100	H9.10	683							1		
	その他プラスチック 保管施設	東大阪市中石切町7-2739	-	150	H13.10	472							1		
泉南清掃 事務組合	不燃物処理資源化 施設・リサイクル倉庫	阪南市尾崎町532	84	220	H9.4.1	1,542							4		
府 合 計	22施設		7,225	9,053		(36,629) 30,868									

(注)豊中市伊丹市クリーンランドで、カッコ書きは両市分を表し、外出し書きは豊中市分を表す。

廃棄物再生利用施設位置図

- リサイクルプラザ
- ストックヤード



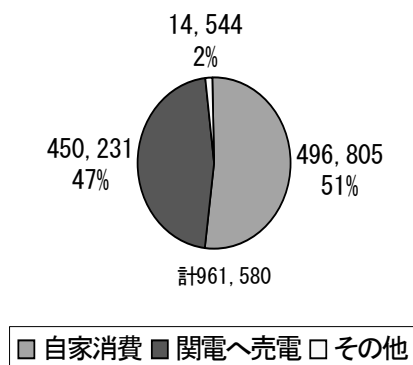
7 ごみ処理施設の余熱利用

ごみ焼却施設の排熱を、発電や暖房・給湯に利用することにより、ごみ処理のランニングコストの低減を図るとともに、熱供給による施設周辺住民とのコミュニティ作りにも役立てるなどエネルギーの有効利用を行っている。

平成19年3月末現在での府内ごみ焼却施設における余熱による発電状況については、表2-8に示すとおり23施設ある。このうち、大阪市の港・南港・大正・住之江・鶴見・西淀・八尾・舞洲・平野工場、堺市、吹田市、高槻市、茨木市、豊中市伊丹市クリーンランド、泉北環境施設整備組合の17施設（15工場）は電力会社に売電しており、平成18年度の年間売電電力量は約45万MWHで、標準世帯の年間電力使用量を4千KWHとすると、約112,600世帯分に相当する。

図2-6にごみ焼却余熱による発電利用状況を示す。自家消費が50万MWHで全体の51%を占め、次いで関西電力への売電が45万MWHで47%、下水処理施設への送電等が1.5万MWHとなっている。

図2-6 ごみ焼却余熱による発電利用状況 (MWH/年)



また、余熱による周辺地域への温水及び蒸気供給状況については、表2-9に示すとおり17施設（14工場）ある。その供給状況は、大阪市の森之宮工場が公団住宅等に、大阪市の舞洲工場がスラッジセンターに、大阪市の西淀・住之江・八尾工場、堺市東第二工場、高槻市、豊中市伊丹市クリーンランド、泉北環境整備施設組合、柏羽藤環境事業組合、泉南清掃事務組合が温水プールに、大阪市の西淀工場、堺市の南工場、岸和田市貝塚市清掃施設組合が老人センター等に給湯又は蒸気を供給している。

表2 - 8 ごみ焼却余熱による発電状況

施設名	処理能力	設置年度	余熱利用等の施設の概要	利用状況
大阪市港工場	300t × 2基	S52	タービン発電機出力 2,750kw × 1基	自家消費 15,611 MWH 関電へ売電 3,611 MWH
大阪市南港工場	300t × 2基	S52	タービン発電機出力 3,000kw × 1基	自家消費 13,494 MWH 関電へ売電 3,661 MWH
大阪市大正工場	300t × 2基	S55	タービン発電機出力 3,000kw × 1基	自家消費 17,572 MWH 関電へ売電 2,617 MWH
大阪市住之江工場	300t × 2基	S63	タービン発電機出力 11,000kw × 1基	自家消費 23,394 MWH 関電へ売電 30,322 MWH 下水へ送電 8,491 MWH
大阪市鶴見工場	300t × 2基	H元	タービン発電機出力 12,000kw × 1基	自家消費 24,916 MWH 関電へ売電 50,189 MWH 緑地へ送電 2,575 MWH
大阪市西淀工場	300t × 2基	H6	タービン発電機出力 14,500kw × 1基	自家消費 31,955 MWH 関電へ売電 56,796 MWH
大阪市八尾工場	300t × 2基	H6	タービン発電機出力 14,500kw × 1基	自家消費 24,522 MWH 関電へ売電 20,676 MWH し尿処理場へ送電 3,478 MWH
大阪市舞洲工場	450t × 2基	H13	タービン発電機出力 32,000kw × 1基	自家消費 52,643 MWH 関電へ売電 79,260 MWH
大阪市平野工場	450t × 2基	H14	タービン発電機出力 27,400kw × 1基	自家消費 55,293 MWH 関電へ売電 77,607 MWH
堺市クリーンセンター 東第二工場	230t × 2基	H8	タービン発電機出力 12,400kw × 1基 4,100kw × 1基	自家消費 30,051 MWH 関電へ売電 54,962 MWH 2,444
吹田市北工場 第2工場	150t × 3基	S56	タービン発電機出力 3,000kw × 1基	自家消費 15,084 MWH 関電へ売電 5,512 MWH
高槻市前島クリーンセンター 第二工場	180t × 2基	H7	タービン発電機出力 4,950kw × 1基	自家消費 28,646 MWH 関電へ売電 8,428 MWH
守口市クリーンセンター 第4号炉	142t × 1基	S62	タービン発電機出力 800kw × 1基	自家消費 2,953 MWH
枚方市穂谷川清掃工場 第3プラント	200t × 1基	S62	タービン発電機出力 1,500kw × 1基	自家消費 8,506 MWH
茨木市環境衛生センター	150t × 2基	H7	タービン発電機出力 5,000kw × 1基	自家消費 38,273 MWH 関電へ売電 7,864 MWH
	150t × 1基	H10	タービン発電機出力 5,000kw × 1基	
箕面市環境クリーンセンター	135t × 2基	H3	タービン発電機出力 1,750kw × 1基	自家消費 7,028 MWH
豊中市伊丹市クリーンランド ごみ焼却施設	225t × 3基	S50	タービン発電機出力 2,000kw × 1基	自家消費 27,743 MWH
	195t × 1基	H6	タービン発電機出力 5,000kw × 1基	関電へ売電 13,611 MWH
泉北環境施設整備組合 泉北クリーンセンター	150t × 2基	H14	タービン発電機出力 9,300kw × 1基	自家消費 32,914 MWH 関電へ売電 24,159 MWH
柏羽藤環境事業組合 クリーンセンター	150t × 3基	H3	タービン発電機出力 1,800kw × 1基	自家消費 11,398 MWH
東大阪都市清掃施設 組合第4工場	300t × 2基	S55	タービン発電機出力 3,500kw × 1基	自家消費 16,945 MWH
岸和田市貝塚市清掃 施設組合岸貝クリーンセンター	300t × 1基	H19	タービン発電機出力 kw × 1基	自家消費 13,659 MWH 関電へ売電 8,512 MWH
南河内清掃施設組合 第1清掃工場	150t × 2基	S60	タービン発電機出力 960kw × 1基	自家消費 4,205 MWH
計	タービン発電機出力 H17.3月末現在 181,210 kw			自家消費 496,805 MWH 関電へ売電 450,231 MWH その他 14,544 MWH 計 961,580 MWH

(注1) 利用状況欄の数値は年間発電電力量。

(注2) 岸和田市貝塚市清掃施設組合の岸貝クリーンセンターは、未供用のため、タービン発電機出力の計からは除いている。

表2 - 9 ごみ焼却余熱による周辺地域への温水及び蒸気供給状況

施設名	処理能力	設置年度	余熱利用等の施設の概要	利用状況
大阪市西淀工場	300t/24h × 2基	H6	廃熱ボイラー 62.0t/h × 2基	温水プール、福祉施設へ 供給
大阪市森之宮工場	300t/24h × 3基	S43	廃熱ボイラー 22.9t/h × 3基	下水処理場、交通局、 公団住宅等へ供給
大阪市住之江工場	300t/24h × 2基	S63	廃熱ボイラー 44.95t/h × 2基	温水プール等へ供給
大阪市八尾工場	300t/24h × 2基	H6	廃熱ボイラー 60.0t/h × 2基	温水プールへ供給
大阪市舞洲工場	450t/24h × 2基	H13	廃熱ボイラー 75.0t/h × 2基	スラッジセンターへ供給
堺市クリーンセンター 南工場	150t/24h × 3基	S47	温水発生器 3t/h × 2基 2t/h × 1基	福祉施設へ供給
堺市クリーンセンター 東第一工場	150t/24h × 2基	S52	蒸気発生器 20t/h × 2基	民間へ売却
堺市クリーンセンター 東第二工場	230t/24h × 2基	H 9	蒸気発生器 38t/h × 2基	温水プールへ供給
高槻市前島クリーンセンター 第二工場	180t/24h × 2基	H7	廃熱ボイラー 33.7t/h × 2基	温水プールへ供給
豊中市伊丹市クリーンランド	195t/24h × 1基	H6	廃熱ボイラー	温水プールへ供給
泉北環境整備施設組合 泉北クリーンセンター	150t/24h × 1基	H2	廃熱ボイラー	温水プールへ供給 (H9から)
柏羽藤環境事業組合 クリーンセンター	150t/24h × 3基	H3	廃熱ボイラー 25t/h × 3基	温水プールへ供給 (H10から)
岸和田市貝塚市清掃 施設組合 清掃工場	150t/24h × 4基	S57 H元 H3 H4	温水発生器 1.7t/h × 1基 温水発生器 1.5t/h × 1基 温水発生器 1.5t/h × 1基 温水発生器 1.5t/h × 1基	付近民家へ供給
泉南清掃事務組合 清掃工場	95t/24h × 2基	H元	廃熱ボイラー 6.3t/h × 2基	温水プールへ供給

8 ダイオキシン類濃度測定結果

(1) 排ガス中のダイオキシン類

平成18年度の排ガス中のダイオキシン類（コプラナーPCBを含む。）の測定結果を表2-10に示す。平均値は0.14 ng-TEQ/Nm³、最大値は2.6 ng-TEQ/Nm³であった。

また、排ガスからのダイオキシン類の排出量の推移を図2-7に示す。平成18年度の排出量は、平成9年度と比べると約98%減少しており、環境省の目標であるダイオキシン類9割削減を達成している。

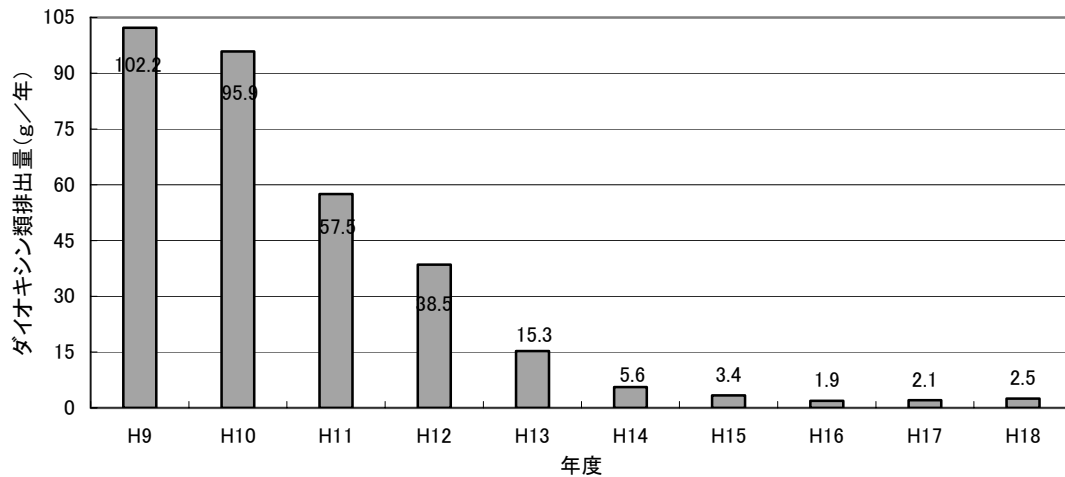
表2-10 排ガス中のダイオキシン類濃度 単位：ng-TEQ/Nm³

測定数	平均値	中央値	最小～最大
87	0.14	0.029	0.000017～2.6

(注) 1年間に複数回測定した施設もあるが、最新のデータを記載している。

なお、平均値については、小数第3位を切り上げている。

図2-7 排ガスからのダイオキシン類排出量



(注1) 平成11年度まではコプラナーPCBは含まないが、平成12年度以降はコプラナーPCBを含む。

(注2) 平成14年12月よりダイオキシン類の排出基準が強化され、既存焼却施設からの排ガスは、基本的に1 ng-TEQ/Nm³以下に定められている。

(2) 燃え殻、ばいじん中のダイオキシン類

平成18年度の燃え殻、ばいじん中のダイオキシン類の測定結果を表2-11に示す。燃え殻（焼却灰・主灰）について、ダイオキシン類濃度の平均値は0.2 ng-TEQ/g、最大値は1.6 ng-TEQ/gであった。

また、ばいじん（飛灰）については、平均値は1.5 ng-TEQ/g、最大値は22 ng-TEQ/gであった。なお、ばいじんに関しては排出基準値を遵守するため、薬剤の使用やセメント固化等の処理をして搬出しているが、燃え殻については、未処理のまま搬出している施設が多い。

表2-11 燃え殻、ばいじん中のダイオキシン類濃度 単位：ng-TEQ/g

項目	測定数	平均値	中央値	最小～最大
燃え殻	78	0.2	0.047	0.0000003～1.6
ばいじん	57	1.5	0.53	0.0031～22

(注1) 平均値については、小数第3位を切り上げている。

(注2) 最小値の0 ng-TEQ/gについては、検出されなかったことを示す。

(注3) 南河内清掃施設組合は、燃え殻とばいじんの混合灰（ダイオキシン類濃度0.063 ng-TEQ/g）であることから除いている。

(3) 排水中のダイオキシン類濃度

平成18年度の排水中ダイオキシン類の測定結果を表2-12に示す。平均値は1.6 pg-TEQ/リットル、最大値は8.5 pg-TEQ/リットルであった。

焼却施設では、処理工程で発生した排水を処理して、炉内噴霧等に再利用するクローズドシステムを採用しているか、または下水道へ直接放流している施設が多いため、河川等への放流は少なくなっている。

表2-12 排水中のダイオキシン類濃度 単位：pg-TEQ/リットル

測定数	平均値	中央値	最小～最大
27	1.6	0.3	0.00007～8.5

(注1) 平均値については、小数第3位を切り上げている。